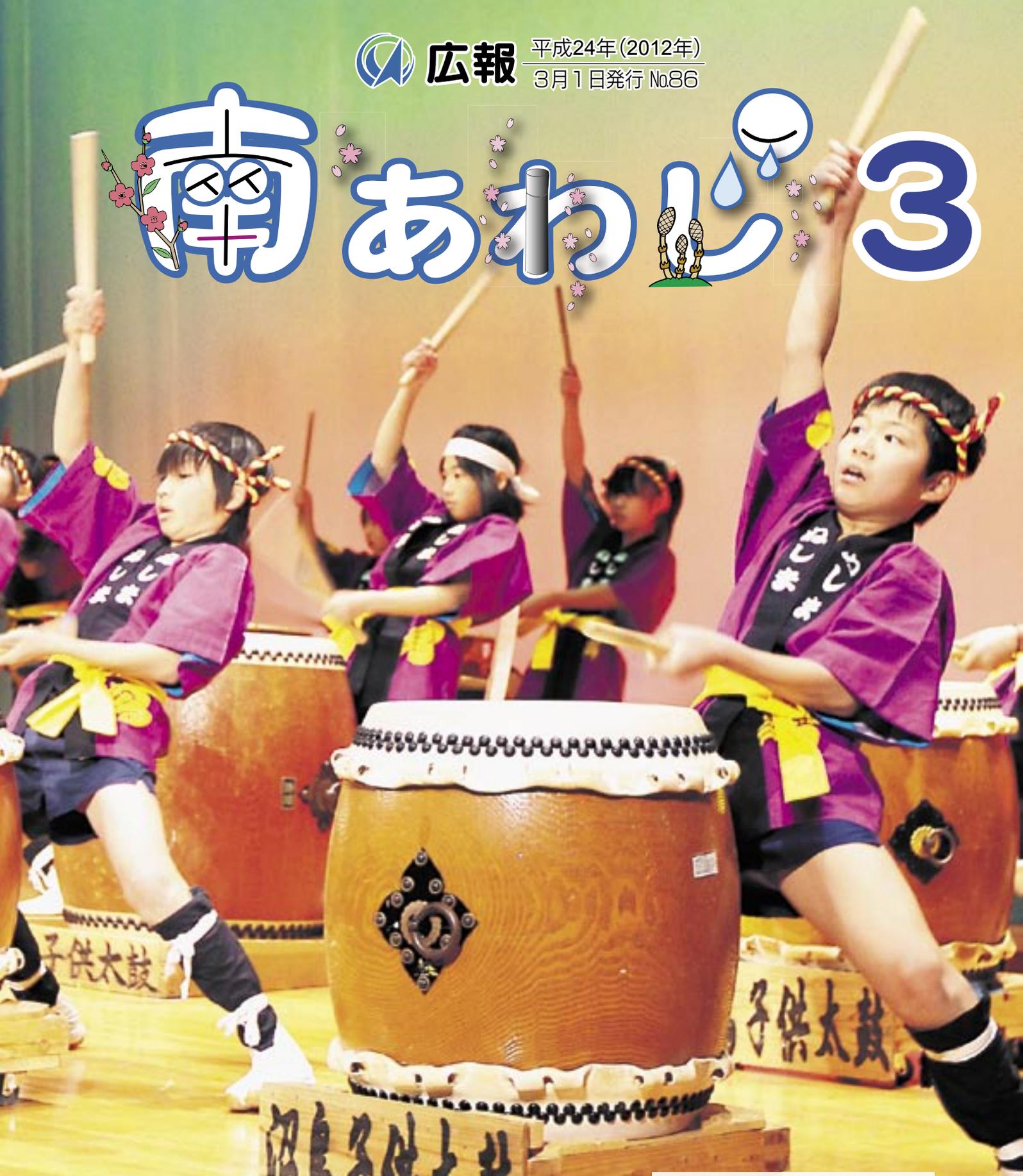




南

あわじ

3



市内で活動する伝統芸能団体の子どもたちが演技を披露する「子ども伝統芸能発表会」が2月11日、西淡公民館で行われました。子どもたちの発表の場とするとともに、歴史・文化に関する関心や理解を深めてもらうことを目的としています。数年ぶりの参加となる「沼島子ども太鼓」や稲田南で62年ぶりに復活した「机おどり」など、市内各地で伝承されてきた伝統芸能を子どもたちが、力いっぱい披露しました。(2月11日撮影)

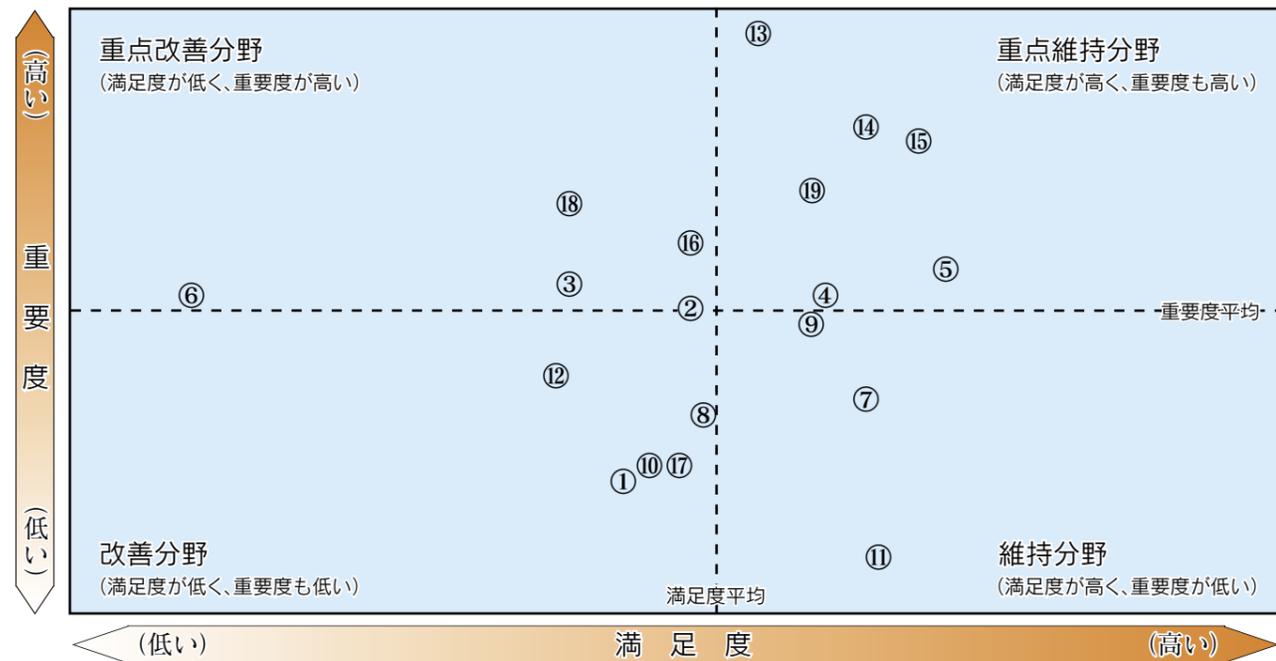
未来に文化を伝えるために

市政ひろば	2~5
お知らせ	6~9
情報瓦ばん	10~11
まなびの扉	12~13
いきいき健康生活	14~15
心のかけはし	16~17
まちかどトピックス	18~19
3月のイベント、郡史の拾い読み	20

市の取り組みについての満足度と重要度（重視すべき取り組み）

総合計画において、まちづくりの目標を実現するために掲げている下記①～⑱の取り組み目標について、概ねここ5年間の市の取り組み状況を評価していただきました。また、これからの5年間、まちづくりの目標をめざすうえで、市にとってどのような取り組みが、どの程度重要かをお聞きしました。

いただいた評価（満足度）と重要度を以下の4つの区分に分類し図表化しました。今後、取り組んでいくうえで、特に、満足度に対する重要度が相対的に高い取り組み目標（重点改善分野等）については、重視すべき取り組みとなります。



- ①市民自らが南あわじ市の魅力をPRし、南あわじファンを増やす
- ②観光地の魅力や行きやすい環境を整え、観光・宿泊客など来訪者を増やす
- ③豊かな農地や海の自然を守り、農業や漁業に携わる市民を育てる
- ④安全でおいしい地元の食材を、地元で購入し飲食できる場所を増やす
- ⑤南あわじの特産品・ブランド品のPRや、新たな地域ブランド品の開発を進める
- ⑥市内の商業や工業を元気にし、地元で働ける場を増やす
- ⑦地域の歴史、祭、伝統文化等に市民が親しみ、継承者を育てている
- ⑧互いの人権を尊重し、感謝の心や思いやりのある人を育てる
- ⑨南あわじの活力を生み出す市民や子どもたちを育てるため、学校教育や生涯学習を充実する
- ⑩南あわじ市をよくする地域活動に参加するNPOや市民団体を育てる
- ⑪芸術文化活動やスポーツ活動を盛んにする
- ⑫子どもたちや市民の遊び・憩いの場（公園など）を充実する
- ⑬住宅や公共施設の災害に対する安全性や、災害に対する市民の意識を高める
- ⑭防犯や安全への意識を高めるとともに、犯罪や交通事故などの危険から子どもや市民を守る
- ⑮健康増進や予防の意識を高めるとともに、医療・救急医療の受診体制を整える
- ⑯高齢者が生き生きと活動したり、社会貢献活動や働いたりできる場を充実する
- ⑰公共交通やバリアフリー環境の充実など、市民が安心してまちに出て、日常生活や地域での交流が行える環境をつくる
- ⑱子どもや要介護者をもつ共働き夫婦などが、安心して生活できるよう、地域全体で支える
- ⑲ゴミのない清潔感あふれる安らぎの住環境をつくる

自由意見

自由意見として、多くの人からご意見をいただきました。個々の意見を分類区分し、市のホームページに掲載しております。貴重なご意見ありがとうございました。

総合計画 後期基本計画の策定にかかる 市民アンケート調査結果

市では、市政運営の最も基本となる総合計画（計画期間：平成19年度～28年度）の後期5年間の計画期間とする「後期基本計画」の策定に取り組んでいます。

昨年9月、市民の皆さんに、今までの取り組みについての評価（満足度）と今後の取り組みについて、どの程度重要だと考えているのか（重要度）をお聞きし、前期の計画で位置づけたまちづくりの目標の見直しや、重視すべき取り組みを見定め、計画策定の基礎資料とするために「市民アンケート調査」を行いました。調査の主な結果をお知らせします。

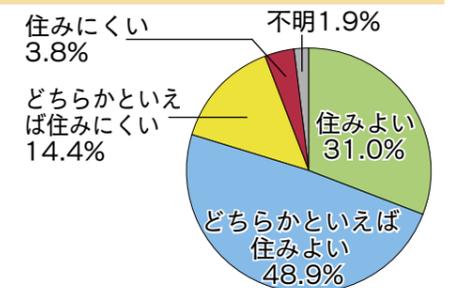
なお、調査結果の詳細は市のホームページで公開しています。ご協力ありがとうございました。

アンケート調査について

市内に居住する16歳以上の3,000人（無作為抽出）に郵送による調査を依頼し、1,404人（回収率46.8%）から回答をいただきました。男性が45.4%、女性が53.0%で、概ねバランスのとれた年齢層から回答が得られています。家族人数では、4人で居住している人が21.7%と最も多く、年齢構成では、65歳以上の方が2人以上いる家族が29.3%、また、18歳未満の人が1人もいない家族が47.0%とそれぞれ最も多く、少子高齢化の様相がみられます。

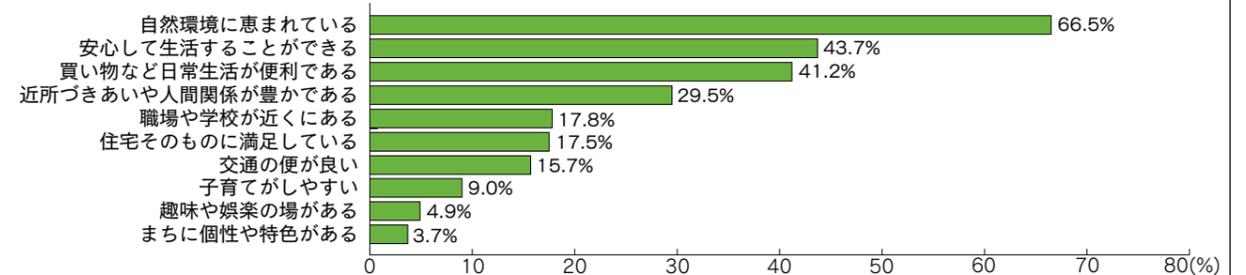
住みよいまちですか？

「どちらかといえば住みよい」と「住みよい」を合わせると約8割の人が住みよいとの感想をもっています。年齢別では、60歳代以上で「住みよい」と回答された人が相対的に多くなっています。また、「どちらかといえば住みにくい」と回答された人は、市外での居住経験がある人が多い傾向にあります。職業別では、農林漁業、無職、自営業・自由業において「住みよい」と回答された人が相対的に多くなっています。



〈住みよいと感じられる魅力〉

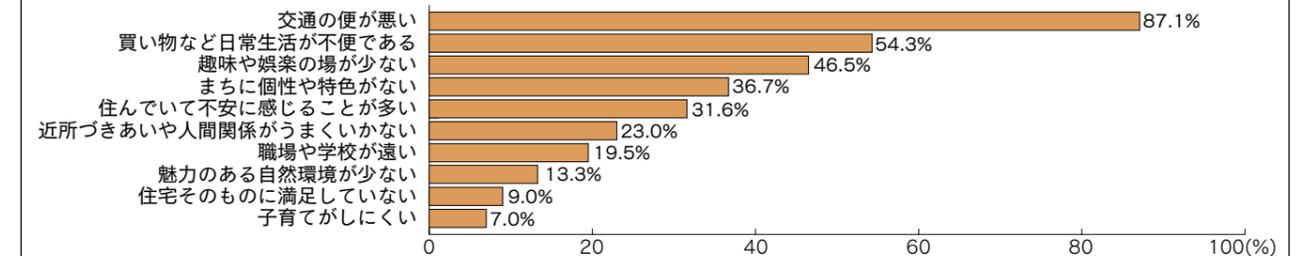
「自然環境に恵まれている」が66.5%と最も多く、次いで「安心して生活することができる」が43.7%と続いています。海や山、農地を含めた豊かな自然環境が魅力になっていることがわかります。



〈住みにくいと感じられる理由〉

「交通の便が悪い」が87.1%と最も多く、次いで「買い物など日常生活が不便である」が54.3%、「趣味や娯楽の場が少ない」が46.5%と続いています。

都市部より豊かであるといわれる「近所づきあいや人間関係」が、住みよい魅力として約3割を占める一方で、住みにくい理由としても2割強の人が「うまくいかない」としています。



避難訓練を実施



▲一時避難場所から福良小学校へ移動する児童ら

福良小学校で1月28日、児童と保護者、地域住民で避難訓練を実施しました。訓練は、休日児童らが自宅滞在中に大地震が起こったと想定。自宅近くの一時避難場所に集まり、学校へ避難しました。

同校では、昨年9月にも学校から高台へ避難する訓練を

実施しました。定期的に訓練を行い、被害を最小限に抑えようと考えています。

この日は学校へ避難した後、人と防災未来センター主任研究員の奥村与志弘さんが講演。「できるだけ高いところへ避難してください」と呼びかけました。その後、児童らは地域ごとに分かれて、防災マップを作りました。500分の1縮尺のマップを使用し、避難ルートや危険箇所などを色鉛筆やシールなどで示し完成させました。

佐藤凛さん（福良）は「地震が起きて、電柱など倒れたら危ないところをチェックした。狭い道にも気をつけ、落ち着いて安全な場所に避難できるようにしたい」と話していました。



▲防災マップに避難経路を書き込む児童ら

福良小学校

若人の広場の再整備を検討！ 若人の広場の整備等推進懇談会



▲第1回 若人の広場の整備等推進懇談会（1月23日 市役所中央庁舎）

平成22年6月に市が取得した「若人の広場（阿万塩屋）」の再整備に向けて話し合う懇談会が、1月23日と2月14日に開催されました。

この懇談会は、若人の広場の魅力を最大限活用し、その価値を高めるために必要な整備等に関して、幅広い見地から様々な意見をお聴きするために開かれたもので、元南淡

町長をはじめ県や市の関係者らが出席して、広場全体の活用方法のほか老朽化した施設や周辺の環境整備などについて話し合われました。

市では、懇談会での意見を参考にして、支援をいただく兵庫県とも協議しながら具体的な整備方針を決定することとしています。

ふるさと南あわじ応援寄附金

昨年、61人より、ふるさと南あわじ応援寄附金として、824万円の寄附金が寄せられました。寄附者の氏名を公表します。（順不同、敬称略、公表承諾者のみ）

【南あわじ市】 山田哲也、山田一恵、増田博茂、鶴澤友路、松並ひろ子、阪本栄治、素川恒男、中西英夫、野上卓大、鈴木俊示、久米石油株式会社

【洲本市】 武田信一
【神戸市】 北口勝啓、印部文夫

【姫路市】 名定節、馬部清一
【県外】 ▼京都府 片井修▼奈良県 松谷武▼大阪府 豊竹松香 大夫▼神奈川 県 浜崎祐司▼愛知県 豊田

ふるさと南あわじ応援寄附金
寄附状況の公表（1月31日現在）

区分	件数	金額
南あわじ市内	413件	57,574,719円
市外(島内)	56件	9,341,000円
市外(島外)	247件	29,654,940円
合計	716件	96,570,659円

詳細は市のホームページに掲載しています



※ご寄附ありがとうございました

【メッセージ】
寄附金とともにメッセージが寄せられました。一部をご紹介します。

◆淡路人形会館の開館に期待し、楽しみにしています。
◆応援しています。

ふれあい市長室

あわじ環境未来島特区の指定による地域創成

南あわじ市長 中田勝久

先日、総理大臣官邸において、野田総理から「あわじ環境未来島特区」の指定書の授与があり、井戸知事や淡路島の他市長と共に参加しました。淡路島の新たな取組みへの挑戦として身が引き締まる思いです。

これは、政府の「新成長戦略」の一環として昨年制定された「総合特別区域法」に基づく指定であり、内閣府告示もされた重いものことです。

県、淡路島3市共同で申請し、認められたものですが、井戸知事の熱意や優秀な県職員のサポート、淡路島内各種団体組織や連携する大学・関係機関、島内外の企業、学識経験者などのご尽力により獲得できました。

総合特区制度は、国と地域の協働プロジェクトとして推進するもので、規制・制度の特例措置、税制・財政・金融措置の支援を受けられます。

しかし、単に座して支援を受けられるものではありません。自ら考え自ら行動する、地域のやる気や市民の意気込みに基づく



▲苗木を手渡す高岡茂さん（中央）苗木は市内の学校や公共施設など17か所に植樹して大切に育てられます

桜の苗木200本を寄贈

大阪の裁断機メーカー（株）カオカ会長 高岡茂さんが、市に桜（ソメイヨシノ）の苗木200本を寄贈されました。

高岡さんは北阿万筒井出身で、これまで「大日川ダム」完成時に1200本を寄贈されているほか、大阪などに1万本以上の桜の苗木を贈り続けています。

高岡さんは2月17日、親族の高岡貞雄さん（賀集）と共に市役所を訪れて「樹木を大切に育てる心を持ち続けてもらいたい」と中田市長に苗木を手渡し、市長からは「大切に育てます」と感謝状を贈りました。

広報コンクール、三部門で入賞

兵庫県広報コンクールで昨年発行した広報紙から12月号の表紙が入選、8月発行の消防操法大会の記事が佳作、3月発行の広報紙が企画賞を受賞しました。広報では、行政情報だけでなく、何気ない話題、皆さまの笑顔や活動など様々な

なシーンを「お伝えする」情報紙として、制作しています。皆さまに愛される広報を目指し今後も努力いたします。



▲1枚写真の部で入選に輝いた12月号



▲（右から）それぞれ組み写真の部で佳作、広報紙の部で企画賞を受賞した広報南あわじ8月号、3月号



▲特区指定授賞式に出席した中田市長（左）

ムへの転換を意欲を持つてすすめてまいります。

また、超高齢社会を迎え「暮らしを持続させるためには、見守りや生活支援を行う新たなシステムづくりが必要であり、交流の活性化や定住促進による仕事づくりに挑戦することが要件となります。市民力、地域力が問われる事業ですので、市民の皆様には積極的な行動をお願いいたします。共にチャンスを生かし淡路島の新しい船出に挑戦してまいります。



▲総合特区指定書

市内局番を確かめておかけください



各種手当での案内

◆児童扶養手当

対象者 父母の離婚等で父または母と生計を同じくしていない子どもを養育している人
手当額 全部支給の場合 4万1430円
※所得により金額が変わり一部支給となります

◆特別児童扶養手当

対象者 20歳未満の障害児を養育する父母や、父母に代わってその児童を養育している人
手当額 重度障害Ⅱ月額 5万4000円、中度障害Ⅲ 3万3570円
支給月 4月、8月、11月

◆特別障害者手当

対象者 障害者手帳1・2級程度の障害が重複するなど、著しく重度障害のため日常生活で常に

特別の介護を必要とする在宅の20歳以上の人

◆障害児福祉手当
対象者 重度の障害のため日常生活で常に介護を必要とする在宅の20歳未満の人(障害の永続性が確認できる年齢は概ね満3歳以上)
支給月 2月、5月、8月、11月
手当額 月額2万6260円

◆障害児福祉手当

対象者 重度の障害のため日常生活で常に介護を必要とする在宅の20歳未満の人(障害の永続性が確認できる年齢は概ね満3歳以上)
支給月 2月、5月、8月、11月
手当額 月額1万4280円
※各種手当額は4月からの改定額です。所得制限あり
福祉課 ☎44・3002



▲詳しい申請方法はお問い合わせください

議会

第42回南あわじ市議会定例会日程(3月)

開会：午前10時～

議会事務局 ☎43-5005

本会議

日程	内容
2月29日(水)	24年度施政方針表明、24年度予算提案説明
3月1日(木)	条例案上程、23年度補正予算上程 その他案件上程
5日(月)	一般質問(会派代表・個人)
6日(火)	※24年度予算・施政方針の総括質疑を含む
7日(水)	
8日(木)	一般質問 24年度予算の質疑・委員会付託 追加議案上程
9日(金)	予備日 ※午後2時～
23日(金)	付託案件委員会審査報告・表決 追加議案上程・表決
26日(月)	予備日

委員会

日程	委員会	内容
16日(金)	総務常任委員会	付託案件審査
19日(月)	文教厚生常任委員会	
21日(水)	産業建設常任委員会	

※平成24年度予算は、予算審査特別委員会を設置し審査を行います。審査の日程は同委員会設置後、3月12日(月)・13日(火)・14日(水)・15日(木)で調整を行う予定です。

・議会は中央庁舎3階の議場で傍聴できます

・インターネットによる中継、モニター中継(各庁舎ロビー、公民館)をしています



高額な外来診療を受ける人へ

4月1日からは入院に加え、高額な外来診療を受けたときも、限度額適用認定証等(以下、認定証)や被保険者証等を提示すれば、1か月の同一医療機関等の窓口での支払が一定の金額にとどめられます。

70歳未満の人と、70歳以上の非課税世帯等の人は、事前に医療保険者から認定証の交付を受ける必要がありますので、国保と後期高齢者医療の人は市役所窓口で申請してください。
※国民健康保険に加入している人で保険税を滞納している場合、認定証を交付できない場合があります
※窓口支払の限度額(月当たり)は、所得に応じて異なります
※認定証を提示しない場合は、限度額を超えた分が高額療養費の支給申請により支給されます
※現在認定証の交付をすでに受けている人は、再度申請することなく有効期限内で使用できます

保険課 ☎44・3003

高額な外来診療受診者	事前の手続き	病院や薬局の窓口での受付時
①70歳未満の人、または70歳以上の非課税世帯等の人	加入する医療保険者に認定証の交付を申請	限度額適用認定証または限度額適用・標準負担額減額認定証を提示してください
②70歳以上75歳未満で非課税世帯等でない人	必要なし	高齢受給者証を窓口で提示してください
③75歳以上で非課税世帯等でない人	必要なし	後期高齢者医療被保険者証を窓口で提示してください

▲65歳以上で障害認定により後期高齢者医療制度に加入している人は、①または③と同様



ごみ減量化機器購入に助成

▽対象 市内在住者
▽対象機器
①電動式生ごみ処理機
②減量容器(コンポスト)
※家庭での処理用に限り、補助金額 下表参照
▽補助条件
・1世帯1基が対象です。
・更新は、従前の機器購入生活環境課、総合窓口センター



▲生ごみ処理機



▲コンポスト

補助区分	①電動式生ごみ処理機	②減量容器(コンポスト)
補助率	1/2	1/2
補助金額	3万円以内	4,000円以内

下水道区域、「賀集・八木」で拡大

区域の拡大

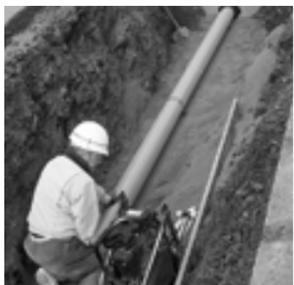
3月1日から賀集生子、内ヶ原・福井の一部、31日から八木寺内の一部区域で下水道が利用できます。

早期接続に奨励金

▽下水道の供用開始後1年以内、公営またはつなぎ込みをした人は、3万2400円

▽1年を超え2年以内の場合

合は、1万5120円
下水道加入促進課
☎50・3041



▲下水道管敷設工事

「親切・丁寧・安心・適正」の解体工事はお任せください!!

小さな小屋から大きなビルまで、どんな建物でも解体します。



お気軽にご相談を...
※お見積りは無料です

松井開発運輸(株)

南あわじ市湊1354 TEL 0799-36-5078

固定資産税係からのお願い



家屋を滅失した時は、
「家屋滅失届」
の提出をお願いします。

国立淡路青少年交流の家 パート職員急募!(3/15) 〇799-55-2693

職務内容	事務補佐員(1人)	技能補佐員(1人)
利用者受付、電話対応		施設敷地内環境整備、営繕
応募条件	60歳未満 ワード・エクセルを使える方歓迎	60歳未満 マイクロバス運転免許取得者歓迎
勤務時間	8:30~15:30	8:30~15:30
休日	不定期(週5日勤務シフト制)	土日祝

ホームページに募集情報の詳細を掲載しています。(http://awaji.niye.go.jp)

家具の転倒防止などの対策を

地震時には、家具や家電の転倒・落下によりケガをするだけでなく、転倒した家具等により避難通路がふさがれることもあります。近年発生した大地震では、3〜5割の人が家具・家電の転倒落下やガラスの飛散によりケガをしています。こうした被害は、家具・家電の配置を換えたり、転倒防止器具の取り付けやガラス飛散防止シートの貼り付けにより防ぐことができます。



ます。自宅やオフィスのレイアウト変更の際には、これらの対策を行う絶好の機会ですので、地震に備え、ぜひ取り組んでください。
 防災課 ☎43・5006

鮎屋川土地改良区総代選挙

鮎屋川土地改良区総代選挙が1月31日に行われ、無投票で次の人が当選しました。(敬称略・届出順・市関係者分)
 藤井健治、鯉森武志、的崎俊
 選挙管理委員会 ☎43・5004

子ども手当の申請はお済みですか？

平成23年10月分からの子ども手当を受け取るためには10月より前に受け取っていた人も含め、市役所へ申請する必要があります。
 ※公務員は勤務先で申請
 申請期限 3月末まで
 福祉課 ☎44・3002

大会結果

(敬称略)

○数字が順位。関係分のみ掲載

◆小学生書き初め席書大会

(1月6日、柳学園中学校)
 【淡路教育事務協議会会長賞】▽瀧口遥華(松帆小)【佳作】▽祖山京香(湊小)、朝田朱音(松帆小)、前田あみ(福良小)、木下莉湖(福良小)、仲野真衣(北阿方小)

◆五色百人一首淡路大会

(1月8日、伊井諾神宮)
 【青の部】▽低学年の部③天野更咲(二宮保)
 ※2月号で天野さんの名前に誤りがありました。訂正してお詫びします

◆淡路農林水産祭

(1月15日、伊井諾神宮)
 【乳質改善】▽金賞Ⅱ川井健次(湊)、谷田取作(志知)▽銀賞Ⅱ木下裕道(市)、栗林真弓(賀集)、小林重明(広田)▽銅賞Ⅱ助島猛久(松帆)、久田純三(神代)【和牛繁殖経営】▽金賞Ⅱ安田茂昭(神代)▽銀賞Ⅱ近藤晴次(榎列)▽銅賞Ⅱ山野富靖(倭文)【水産加工品展】▽銅賞Ⅱ三共水産(暮らしのアイデア展)▽銀賞Ⅱ阿部久美子(阿万)▽銅賞Ⅱ阿部圭子(阿万)

◆五色百人一首県大会

(1月21日、兵庫県立武道館)
 【団体戦】③Future☆5(個人戦)

★大会結果は、情報課までお寄せください。☎43・5003☎43・5103、市大会規模以上※大会結果は大会主催者側からの情報提供に基づき作成しております

▽高学年・中学生の部(緑の部)②西川大成(柳学園)③市原弾(沼島中)

【青の部】③西川大成(柳学園)【橙の部】③市原丈(沼島小)▽低学年の部(青の部)③市原笑美子(沼島小)

◆ブレ全国五色百人一首大会

(1月22日、京都平安神宮)
 ▽高学年・中学生の部(青の部)③西川志(福良小)【橙の部】③市原丈(沼島小)

◆南淡新春囲碁大会

(1月22日、南淡公民館)
 ▽A級②増田博茂(神代)③正井良徳(神代)▽B級②井筒政夫(榎列)③東義一(賀集)▽C級①温泉秀男(榎列)②山口健(福良)③井上輝雄(福良)

◆卓球大会

(1月22日、三原健康広場)
 ▽1部①MTB②淡路TTC▽2部①チーム・タカセ②フェニックスMKSY48▽3部①スポーツクラブ21うしお②フェニックスYSM48

◆新春将棋大会

(1月22日、西淡第二庁舎)
 【有段者の部】①坂本雅彦(北阿万)②柏木嘉之(阿那賀)③堀部光弘(八木)【子どもの部】①中村太郎(北阿万)②安田裕喜(北阿万)

◆ソフトバレーボール大会

市大会規模以上

4月から

平成24年度の国民年金の保険料額が決まりました

◆第1号被保険者定額保険料 月額14,980円
 ◆前納保険料額の変更 4月から国民年金保険料が変更されることに伴い前納の保険料額も変わります。

納付方法		1か月	6か月	1年分
前納	月々の現金払い	14,980円	89,880円	179,760円
	現金・クレジット	-	89,150円	176,570円
	口座振替	14,930円	88,860円	175,990円

※一部免除期間の保険料月額は以下のとおりです。
 1/4免除=11,240円、半額免除=7,490円、3/4免除=3,750円
 南あわじ年金事務所 ☎078-912-4983
 年金相談 4月6日(金) 11:00~15:00
 南淡公民館※先着 36人

通勤・通学者の人へ、交通費助成制度

交通費助成制度を利用して、遠方への勤務・就学も南あわじ市から通いませんか。
1 高速バスを利用して島外に通勤・通学する人
 島内の高速バス停から高速舞子、小鳴門橋バス停
助成金 対象区間の定期額(通勤手当を差引く)の通勤者は20%、通学者は30%
2 島内の学校へ一般路線バスだけでは通学できず高速バスを利用する学生
 最寄の高速バス停から北淡IC、または津名
助成金 対象区間の定期額の20%
必要書類 ①在職・在学証明書 ②定期券の写し ③申請書 ④請求書 ⑤通勤手当支給額証明書(通勤者のみ)
※3~5は、総合窓口センターや市のホームページで取得できます
 福祉課 ☎44・3040

住所変更の届出期間は14日以内です

就職や進学などで住まいを変更されたときは、総合窓口センターへ出張所・連絡所で届出をお願いします。
本人確認書類
 ◆1点提示 ①運転免許証、写真つき住民基本台帳カード、旅券など
 ◆2点提示 ①写真なし住民基本台帳カード、保険証、年金手帳など
 ※本人確認書類は、有効期限内のものに限ります
 ※代理人が届出する場合、委任状が必要です(同一世帯の人を除く)
 福祉課 ☎43・5023

届出	届出の期間	必要なもの
転入届(市外から市内への引越し)	転入した日から14日以内	転出証明書、印鑑、本人確認できるもの
転居届(市内での引越し)	転居した日から14日以内	印鑑、本人確認できるもの
転出届(市内から市外への引越し)	転出する日の14日前から転出日まで	印鑑、本人確認できるもの

※期間内に届出されない場合は、過料に処せられる場合があります

狂犬病予防注射の日程

現在、犬を飼われている人(登録している人)には、日程表を送付します。昨年と

変更箇所がありますのでご注意ください。
 生活環境課 ☎43・5024

(2月5日、三原健康広場、文化体育館)
 ▼レディスの部①AYCRYC(アイクリニック)②Second Impact③まちゃんず④賀集ひまわり▽ファミリーの部①パボーズ②モンキーバナナ③トリブルスター③一球入魂▽トリ

ムーの部①ホワビー②鬼音(オニオン)クラブ③ブルーマリナー④ラフ▽トリムIIの部①ブルーマリナー②ブルーマリナー③GET,Sおゆみでおます④GET,Sおますでおます

初めて車を所有する君に...

初めて車を所有しハンドルを自分で握る君に、伝えたい事があります。行動範囲も広がり、快適な移動空間を提供してくれる自動車ですが、一つ間違えば他人はもとより、自分や家族の人生を狂わす恐ろしい道具となる事もあります。他人や自分の安全と安心を守るのも、所有者の務めと、私達は考えます。私達自動車整備協議会会員は、自動車があなたにとって素晴らしい道具で有り続ける事を心から望みます。新生活スタートを楽しみましょう!困ったことは黄色い看板の車屋さんへ...
兵庫県自動車整備振興会 南あわじブロック



介護タクシーで外出不便を便利に

初乗り1.3キロ 520円 (広告)
 年中無休、完全予約制(当日可)

◎病院への通院 ◎入退院、転院 ◎お買い物 ◎観光、行楽
 ・車いすに乗ったまま乗り降り自由(電動リフト付きで安心) ・お一人ではもちろん、付添いの方も同乗可能
 ・近くでも、島外、県外でも送り迎えできます ・10人乗り及び軽自動車の福祉車両にて対応いたします(車いす常備、無料)

南あわじ介護タクシー ☎0799-52-3884 南あわじ市福良乙714番地



募集

公営住宅入居者

①政令月収15万8千円以下対象 (小学校就学前の子どものいる世帯等は、21万4000円以下)

②賀集第2福井住宅(賀集) 1戸、1棟107号、3K、単身不可、昭和55年度建築。家賃月額7900円、1万5500円

③伊加利団地(伊加利、随時) 2戸、B棟14号、18号、3DK、単身不可、昭和54年度建築。家賃月額1万4000円、2万7500円

④政令月収15万8千円超、48万7千円以下対象 ④四季の丘団地(阿方塩屋、随時) 1戸、D棟4号、3LDK、単身不可、平成16年度建築。家賃月額6万1500円、駐車1台月額2500円(屋根付き5000円)

⑤さくら台団地(賀集、随時) 1戸、やえ棟3・1号、3DK、単身不可、平成10年度建築。家賃月額6万3500円、駐車1台月額2500円

①②共通事項

◇申込締切日 3月12日(月) ◇公開抽選日 3月26日(月) 午前10時。西淡保健センター ※「随時」の記載があるものは先着順です(抽選なし) 〇都市計画課 ☎37・3016

自衛官採用試験

▽種目 一般・技術幹部候補生 ▽応募資格 22歳以上26歳未満(25年4月1日現在) または22歳未満の大学卒業生 ▽受付 4月27日(金) まで ▽説明会 3月24日(土) 4月8日(日)、21日(土) 午前9時~正午 〇自衛隊淡路島駐在員事務所 ☎24・2449

地域活性化助成金交付事業

くにおみ協会では文化・スポーツなどの事業を実施する団体へ助成します。 ▽対象事業 地域活性化を図るもので、収益、政治・宗教的活動を目的としたものでないもの。4月1日~3月31日に実施する事業で他の助成を受けていないもの

ご案内

なないろ館周辺の美化活動

▽日時 3月21日(水) 午前7時~約1時間。雨天中止 ▽集合 なないろ館駐車場 〇淡路島観光協会案内所 ☎52・2336

イングランドの丘市民サポーターパスポート

現行パスポートは3月31日が期限となっています。更新手続きについては商工観光課で受付します。 ※パスポートに変更がある場合は新規作成となり、写真と材料費50円が必要となります 〇商工観光課 ☎37・3012

新卒者の就職を応援します

ハローワーク洲本では、3月、大学・短大・高校等就職を目指している新卒者のみなさんを対象に専門のジョブサポーターが就職に向け、きめ細やかな相談(面接指導・自己PR・履歴書の書き方・情報提供等)や紹介を行っております。気軽にご利用ください。 〇ハローワーク洲本 ☎22・0620

身体障害者生活支援センター移動相談

▽日時 3月30日(金) 午後1時30分~3時30分 ▽場所 南淡公民館 〇身体障害者生活支援センター ☎22・5448

食のブランド淡路島スプリングメッセ2012

御食国として豊かな食の宝庫「淡路島」の農水産物・加工食品を一堂に集め、島内外の人に食のブランドとしての淡路島の魅力を感じていただくため、食の見本市を開催します。 ▽内容 淡路島牛丼、淡路島バーガー、淡路島スイーツの販売など

新鮮な野菜・魚介類の販売 「産地直売」の直売所

◆うずしお朝市 ▽日時 毎月第4日曜日 午前9時~正午 ▽場所 福良漁業協同組合 〇福良漁協 ☎52・0064 ◆さんちゃん市 ▽日時 年中無休 午前9時~午後6時 ▽場所 淡路ファームパーク 〇さんちゃん市 ☎43・2882 ◆しつお朝市 ▽日時 毎週日曜日 午前8時~10時 ▽場所 倭文まちづくりの丘 〇事務局長 ☎46・0301 ◆幡多の青空市 ▽日時 毎週日曜日 午前7時~11時 ▽場所 中央リサイクルセンター隣 〇事務局 ☎42・2047 ◆鳥井土曜青空市 ▽日時 毎週土曜日 午前7時~9時 ▽場所 鳥井公園前 〇事務局 ☎42・1169 ◆夏の里青空市 ▽日時 毎週日曜日 午前9時~午後4時 ▽場所 豊公園 〇事務局 ☎36・2117 ◆阿万直売所 ▽日時 第2・4土曜日 午前9時~正午 ▽場所 阿万港船溜り 〇事務局 ☎55・0681



▲食のブランド淡路島スプリングメッセ



▲淡路だんじり祭り

淡路だんじり祭り

昨年、東北の大震災により開催を見合わせた市民祭りの

災害・避難情報の配信

昨年10月からひょうご防災ネットワークとNTTドコモのエリアメールが連携し、エリアメールで、これまでの緊急地震速報等以外にも避難勧告や避難指示の情報も

春季全国火災予防運動

3月7日まで「春季全国火災予防運動」が実施されます。7つの住宅火災防止対策 ①寝たばこは絶対やめる ②ストーブは燃えやすいものから離して使用する ③ガスコロのそばを離れるときは、必ず火を消す ④逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する ⑤寝具や衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する ⑥火災を小さいうちに消すた

年度末は申請ラッシュ

毎年、年度末は自動車の検査・登録申請窓口が非常に混雑しています。自動車の車検・登録手続きは、比較的空いている3月中旬までに、お済ませください。

Alice Home Doctor Aris advertisement. Includes text: 'しろあり・害虫駆除の専門店 Alice ホームドクターアリス 大切な家をしろありから守り隊' and phone number 55-0800.

3月の無料相談



法律相談(先着9人) ◆日時 13日(火)・27日(火) 13:30~16:30 ◆場所 13日=三原公民館小会議室 27日=三原市民センター小会議室 〇市民課 ☎43-5023 (予約必要)

行政相談 ◆内容 行政相談委員による相談 ◆日時 8日(木) 13:30~15:00 ◆場所 三原市民センター 〇市民課 ☎43-5023 (予約必要)

消費生活相談 ◆日時 毎週月~金曜日(祝日休業) 9:00~12:00、13:00~16:00 ◆場所 三原市民センター2階 〇市民消費生活センター ☎43-5099

出張消費生活相談所 ◆日時 6日(火)・13日(火)・21日(水) 13:30~15:30 ◆場所 6日=緑市民センター、13日=市役所西淡庁舎、21日=南淡公民館 〇市民課 ☎43-5023

司法書士会による相談 (無料登記・法律相談、予約不要 ※先着順) ◆日時 21日(水) 10:00~12:00 ◆場所 泉洲本総合庁舎 (多重債務相談、予約不要 ※先着順) ◆日時 26日(月) 10:00~12:00 ◆場所 泉洲本総合庁舎 〇司法書士 山下富弘事務所 ☎23-9171

行政書士による相談(先着3人) ◆内容 農地法・相続・契約関係 ◆日時 12日(月) 13:30~15:30 ◆場所 泉洲本総合庁舎(予約必要) ◆申込 ☎32-1641(行政書士瀧岡光子)

住宅の耐震相談 ◆内容 住宅の耐震診断・改修などの相談 ◆日時 28日(水) 13:30~15:30 ◆場所 泉洲本総合庁舎 ◆申込 構設計一級建築士事務所 ☎0799-64-1199(予約必要)

教育相談 ◆内容 保護者等の教育問題に対する相談 ◆日時 12日(月) 13:00~15:00 ◆場所 洲本総合庁舎(予約必要) ◆申込 淡路教育事務所「教育相談窓口」 ☎22-4152

母子相談 ◆内容 母子・父子家庭や寡婦への相談 ◆日時 毎週月水金の9:30~16:30 ◆申込 福祉課 ☎44-3013

家庭児童相談 ◆内容 子育てや子どものしつけ、不登校、いじめ等に関する相談 ◆日時 平日の9:30~16:30 ◆申込 家庭児童相談室 ☎44-3013

〇50・5540・2066 (検査関係) 〇78・453・1102



まなびの扉

消費者協会公開講座

食の安全と健康をテーマに開催します。※参加無料

▽日時 3月24日(土)
午後1時30分～※約90分

▽場所 西淡公民館

▽講師 柳本広二氏(国立循環器病センター)

※当日、会場でペットボトルのキャップを集めていきます。持参された人には粗品を配布します

▽消費者協会(商工観光課内)
☎37・3012

働く婦人の家

◆プロが教える魚料理教室
家庭で簡単にできる魚料理(角寿司、茶碗蒸し等)を作ります。※定員20人

▽日時 3月7日(水)
午前10時～

▽講師 「万代」店長

▽費用 材料費自己負担

▽申込締切 3月4日(日)

▽働く婦人の家 ☎43・2326

淡路人形浄瑠璃資料館

◆「だんじりを彩る今昔」展
梶内だんじり所蔵資料より

▽期間 3月9日(金)～5月下旬

◆淡路だんじり祭りの魅力展
▽期間 5月中旬まで

◆講演会「淡路島のだんじり祭り、その魅力とは…」
▽日時 3月18日(日)
午後2時～

▽講師 梶井一郎氏、梶内だんじり(株)

▽淡路人形浄瑠璃資料館
☎43・5037

児童館

①手芸教室(各部10人・計20人)
▽日時 3月26日(月)
午前の部 午前9時～
午後の部 午後1時30分～

▽参加費 500円

②工作教室(各部4人・計24人)
▽日時 3月28日(水)～30日(金)
午前の部 午前9時～

発掘調査速報展

平成21、22年度に行った発掘調査の結果を展示します。

▽日程 ①3月6日(火)まで
②3月10日(土)～27日(火)

▽場所 ①淡路人形浄瑠璃資料館 ②緑公民館

▽埋蔵文化財調査事務所
☎42・3849

第95回天体観測会「春の星座を見よう」

▽日時 3月31日(土)
午後8時～

▽場所 神代小学校校庭

▽その他 悪天候時は神代地区公民館でプラネタリウム。参加費無料。保護者同伴

▽阿波おどり体操振興協会
☎090・3616・3824

国分遺跡

ぶんかざい 南あわじの文化財 78

三原川中流右岸、八木国分の淡路国分寺西側に隣接する遺跡です。平成14・15年度に行った調査により、奈良時代後半期の国分寺創建瓦を焼成した瓦が2基見つかりました。瓦窯は、市内でも昭和の頃まで使用されていた達磨窯に近い有床平窯に分類されます。このタイプの瓦窯は、当時の都である平城京の北側で多く見つかっている最新の瓦窯と同じで、まさに「瓦のまち南あわじ」にふさわしい遺跡といえるでしょう。



▲国分遺跡 瓦窯跡(南より)

▽埋蔵文化財事務所
☎42-3849

阿波おどり体操リーダー養成講習会

▽日時 3月3日(土)
午後8時～

▽場所 南淡公民館

※阿波踊り教室を午後7時30分から行います

▽阿波おどり体操振興協会

淡路景観園芸学校の見学会

▽日時 3月14日(水)
午後3時～

▽場所 淡路景観園芸学校

※午後1時30分に松帆活性化センター集合。参加者乗合

◆タペールだんしゃく
さかもと いくこ作・絵(ひさかたチャイルド)とあるレストランのかべに飾られたこの絵にはちょっと秘密がある。おみせも閉まり夜になると絵のなかからこっそり抜け出る、くいしんぼうのおつちよちよのタペールだんしゃく…

◆高齢者のためのかみやすく、飲み込みやすい10分のできるレシピ
武蔵 裕子著(主婦と生活社)

▽西淡公民館図書室
☎37-3028

◆僕のお父さんは東電の社員です
毎日小学生新聞編(現代書館)

「僕のお父さんは東電の社員です」悪いのは東電だけ？子どもはどんな責任を持つ？全国の小中学生が参加した白熱議論から、日本人の責任と課題、可能性を模索する。「毎日小学生新聞」の読者投稿に解説を付け単行本化。

◆みんなでつなごうしりとらあそび1
ながた みかこ文/どいまき絵(汐文社)

▽緑公民館図書室
☎44-3008

◆あきらめない 働くあなたに贈る真実のメッセージ
村木 厚子著(日経BP社)

「働く女性の希望の星」から一転、逮捕・164日間の勾留。極限状態でも決して屈しなかったのはなぜか。その「あきらめない心」の秘密を、本人が明かした初の著書。

◆おてがみで一すくすのき しげのり原作/いもとようこ文・絵(佼成出版社)

▽南淡図書館 ☎53-0234

◆としょかんねずみ
ダニエル・カーク作/わたなべ てつた訳(瑞雲舎)

サムは図書館に住むネズミです。とにかく本を読むのが大好き。いろいろな本をたくさん読んで、とうとう素晴らしいことを思いつきました。「自分で本を書いてみよう！」サムは夜のうちに自分の本を図書館の棚に並べて…

◆ダーティ・ママ、ハリウッドへ行く!
秦 建日子著(河出書房新社)

▽三原図書館 ☎43-5037

～本と心のふれあいの場～

みんなの図書館

☆開館時間/9:30～19:00
ただし、日曜日・祝日は、17:00まで
(緑・西淡公民館図書室は土曜日も17:00まで)

☆休館日/月曜日・祝日の翌日・月末整理日(平日)

●3月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	⑤	6	7	8	9	10
11	⑫	13	14	15	16	17
18	⑲	20	⑳	22	23	24
25	㉑	27	28	29	③〇	31

※○はおやすみです

南あわじ市文化体育館

初回トレーニング講習会 受講者募集

トレーニングルームを利用する場合、初回のみ講習会を受講していただきます。

●対象者 16歳以上の人

●受講料 500円(市内)

※次回利用より200円(市内)

●定員 6人(予約制)

●講習時間 約1時間30分

日	曜日	第1講習	アドバイス	第2講習
9	金	14:00～	17:00～	19:00～
24	土	10:00～	13:00～	15:00～

●子ども連れの受講はできません
▽文化体育館 ☎50-5077

西淡公民館図書室より休業のお知らせ

3月5日(月)～8日(木)の間、蔵書点検のため休業します。ご協力お願いします。

▽申込先 三原健康広場(申込書あり)

◆ダブルス大会
▽日時 3月18日(日)午前9時～※予備日3月25日(日)

▽試合形式 ダブルスA、B(男・女)6ゲーム先取

▽参加費 2000円(ペア)

▽申込締切日 3月11日(日)

◆テニス教室
▽開催日時 4月～翌年3月 毎週金曜、午後8時～10時

▽参加費 月額1500円(予定)

▽対象 高校生以上

▽申込締切日 3月30日(金)

▽場所 西淡社会教育センター

※申込は住所・氏名・電話番号が必要

▽西淡社会教育センター
☎36・2319

▽市テニス協会(藤村)
☎090・1027・0591

みなさんのお役に立ちます

○植木剪定 ○大工・左官仕事 ○農作業 ○除草・草刈 ○軽作業
○施設管理 ○清掃 ○毛筆筆耕 ○家事手伝い(掃除・洗濯・食事支度)など

お気軽にお電話下さい 60歳以上の会員を募集しています

社南あわじ市シルバー人材センター

〒656-0478 南あわじ市市福永358-1(三原庁舎内)
TEL/0799-42-5339 FAX/0799-42-6044

▽広田事業所 TEL/0799-45-0012
▽福良事業所 TEL/0799-52-0070
▽西淡窓口 TEL/0799-36-2083

☎42-3849

3月の健康カレンダー

● 愛育班活動

内容	日曜日	時間	場所
愛育班活動	15 木	9:30 ~	消防コミュニティセンター

● A型リハビリ教室

内容	日曜日	時間	場所
機能訓練を必要とする 64歳以下を対象(要予約)	30 金	10:00~12:00	緑保健福祉センター

● 健康相談

内容	日曜日	時間	場所
生活習慣病相談、栄養相談、 血圧測定、体脂肪測定など	5 月	9:00 ~ 10:30	三原保健センター
	12 月		緑保健福祉センター
	19 月		西淡保健センター
	26 月		南淡福祉保健センター

● 乳幼児健康カレンダー

内容	日曜日	受付時間	場所
母親学級	15 木	13:15 ~ 13:30	
4か月児健康診査 (23年11月生)	27 火	12:30 ~ 13:00	
10か月児健康診査 (23年5月生)	13 火	12:30 ~ 13:00	
1歳6か月児健康診査 (22年8月生)	6 火	12:30 ~ 13:00	緑保健福祉センター
2歳児健康診査 (21年12月生)	16 金	13:00 ~ 13:30	
3歳児歯科健診 (21年2月生)	23 金	12:30 ~ 13:00	
強い歯・幼児フッ素塗布 (20年12月・21年6月生)	2 金	13:00 ~ 13:45	
育児相談 (23年1月生)	9 金	13:00 ~ 14:00	南淡福祉保健センター
(23年8月生)	14 水		西淡保健センター
	21 水		緑保健福祉センター
食育講座赤ちゃん栄養サロン (23年10月生)	22 木	9:45 ~ 10:00	
遊びの教室	8 木	9:30 ~ (予約制)	緑保健福祉センター
発達支援相談	8 木	13:30 ~ (予約制)	

● 献血

日曜日	受付時間	場所
5 月	9:45 ~ 11:30	倭文防災センター
5 月	13:30 ~ 16:00	緑保健福祉センター
19 月	11:30 ~ 16:00	三原公民館
27 火	11:30 ~ 13:15	中央庁舎

● 阿波踊り体操 (いづみ会主催)

内容	日曜日	時間	場所
阿波踊り体操	7 水	10:00 ~	緑保健福祉センター
	21 水		

※各種教室・相談のお問い合わせは、健康課(☎44-3004)まで

● いきいき百歳体操モデル事業

内容	日曜日	時間	場所
歩行時に支えが必要な 人、足腰が弱ってきた人 を対象としたおもりを 付けて行う筋力運動	1 木 8 木 15 木 22 木 29 木	13:15 ~	緑保健福祉センター

※いきいき百歳体操のお問い合わせは、地域包括支援センター(☎44-3006)まで

5月~11月

健康大学講座の受講生募集 <8回講座>

健康・医療・公衆衛生全般について医師らが講義します

対象 市内在住の18歳以上
定員 70人
日時 毎月第3木曜日13:30~16:20
※5月は第2、第4木曜日
場所 榎列公民館(11月のみ西淡公民館)
申込 指定の申込書(総合窓口センター、市内医療機関に備付け)に記入して提出
※申込書を3月1日(木)に新聞折込みします
受講料 1,000円(5月の開講式で集金)
申込締切日 3月30日(金)
健康課 ☎44-3004

高齢者を抱える家族の会

認知症高齢者を介護されている人へ
介護の悩みを抱える人同士が、日ごろの思いを話す場です。
日時 3月14日(水)14:00~15:00
場所 三原公民館
健康課 ☎44-3006

小児夜間救急電話センター

☎44-3799 22:00~6:00
その日の担当医療機関をご案内します。深夜の救急診療では検査は行いません。また頓服薬以外は薬の処方できませんのでご了承ください。
※4月より看護師が診療が必要かどうか判断して当日の担当医療機関を案内します

時間外診療病院

曜日	病院名	曜日	病院名
月	平成病院	木	翠鳳第一病院
火	平成病院	金	中林病院
	八木病院	土	翠鳳第一病院
水	中林病院	平日18:00~23:00	
	南淡路病院	土曜13:00~23:00	

休日応急診療所 (広域消防南淡分署 ☎53-1536)

診察日	9:00 ~ 16:30	19:00 ~ 22:30
3月4日(日)	横山龍治 医師 富本喜文 医師	
3月11日(日)	斉藤雅文 医師 友清龍一郎 医師	
3月18日(日)	穀内純江 医師 日笠久美 医師	
3月20日(火)	高田育明 医師 橋田友孝 医師	
3月25日(日)	大鐘稔彦 医師 福田郁夫 医師	

休日小児救急診療 (県立淡路病院) 9:00 ~ 17:00

診察日	担当医師	備考
3月4日(日)	奥村 司 医師	受診前に電話をおかけください。 ☎23-2700 担当医は変更になることもあります。※4月より洲本市応急診療所に場所が変更となります
3月11日(日)	大橋 明 医師	
3月18日(日)	平山 毅 医師	
3月20日(火)	植村幹二郎 医師	
3月25日(日)	田中一宏 医師	

あなたのために、家族のために 禁煙、はじめてみませんか

健康によくないと漠然と理解していても、なかなかやめることのできないたばこ。しかし喫煙を続けることで体には様々な害が発生し、それらは自分だけでなく家族などの周りの人にも影響を与えます。現在は、医学の進歩によりさまざまな禁煙方法が開発され、禁煙そのものがつらい作業ではなくなっており、禁煙を始めるチャンスとなっています。
健康課 ☎44-3004



たばこの害

たばこの煙にはニコチンを始め、約4,000種類の化学物質が含まれています。その中には、人体に有害なものも多く存在します。がんや呼吸器系疾患、循環器系疾患など、様々な悪影響を体に与えます。女性や子どもは更にリスクが高まります。

	男性	女性
喉頭がん	32.5倍	3.3倍
肺がん	4.5倍	2.3倍
口腔がん	2.9倍	1.4倍
食道がん	2.2倍	1.8倍
膀胱がん	1.6倍	2.3倍
膵臓がん	1.6倍	1.4倍
肝臓がん	1.5倍	1.7倍
甲状腺がん	1.3倍	1.9倍
子宮頸がん	-	1.6倍

▲非喫煙者と比較した喫煙者のがんによる死亡の危険度

ニコチン代替療法

たばこの煙に含まれるニコチンは、麻薬やアルコールと同じように依存症を引き起こします。ニコチンが切れるとイライラするなどの症状が現れ、これが禁煙の際に障害となります。ニコチンパッチやニコチンガムは少量のニコチンをゆっくり体内に入れてその症状を軽くするものです。



▲ニコチンガム



▲ニコチンパッチ

禁煙を開始する

禁煙開始には「禁煙治療」や「禁煙補助薬」などの医学的なサポートが有効です。最新の厚生労働省の発表では禁煙外来に通院してきちんと禁煙治療を受けた人の3か月経過時点での禁煙成功率は8割です。

禁煙を継続する

「禁煙の継続」は禁煙開始より少し険しい道のりです。しかし、禁煙を続けると様々なリスクが減るだけでなく今まで気付かなかった良いことが見えてきます。

◆禁煙継続の秘訣

- ・たばこの害をイメージしてみる
- ・禁煙して良かったことを考える
- ・お酒の席や喫煙所など煙の多い場所に近寄らない
- ・楽な気持ちで禁煙を続ける

ちりも積もれば山となる

右の図のようにたばこを1日1箱吸っている人ならば、禁煙することにより10年足らずのうちに100万円以上のお金を節約できます。

1日1箱(400円)吸う場合	
1週間	2,800円
1か月	12,000円
半年	72,000円
1年	144,000円
5年	720,000円
7年	1,008,000円



●自由あそびのコーナー (平日9:00~16:00)

場所	内容
働く婦人の家	常設の遊びのコーナー(ふれあいプレイルーム) 自由な時間に親子で遊ぶことができます。



出前ひろば (2月14日)



●お問い合わせ

子育て学習・支援センター ☎42-7703
9:00~16:00

子育て広場

3月26日は23年度、1年間の総まとめの「ゆめるんパーティー」を開催します。ぜひ、お越しください。

●出前ひろば (公園感覚の自由あそびの広場、申込不要)

ひろば名	3月の開設日	場所	時間
みどり	2,9,14,21	緑保健福祉センター	10:00~
せいだん	6,8,13,15,22	西淡保健センター	~
みはら	8,13,15,22	働く婦人の家	11:30
なんだん	2,7,9,14,21,23	南淡公民館	

●催し (①ままカフェ、②~③イベント)

行事名	日時・場所	費用等
①パタパタアルバムづくり	9日 働く婦人の家	500円、15組
②親子遠足	16日 海遊館に遊びに行こう	大人3000円・4歳以上1000円・子ども500円・0歳児100円、50組
③ゆめるんパーティー	26日 西淡公民館	300円、19日申込締切、歌・ゲームなど

広報クイズ

市内各地で受け継がれてきた様々な伝統芸能を子どもたちが発表する子ども伝統芸能発表会。地域の人たちに指導を受けながら練習を重ねて、その成果を披露しました。



▲稲田南郷土芸能子ども教室によって披露されました

今年の発表会では稲田南で62年ぶりに復活した伝統芸能が披露されました。その名前は何でしょう? (ヒントは広報表紙)

■応募方法 (全回答必須)

- ①クイズの答え、②住所、③氏名、④年齢、⑤広報または南あわじ市に対するご意見・ご感想をお書きの上、情報課までご応募ください。

■応募メ 3月12日(月) ※消印有効

〒656-0472 南あわじ市市善光寺 18-27
南あわじ市役所情報課広報クイズ係 宛
(メールの場合、件名に「広報クイズ」と記載)
kouhou@city.minamiawaji.hyogo.jp



▲QRコード 携帯電話のバーコードリーダーで読み取り、クイズに応募できます

南あわじ子ども伝統芸能発表会

子ども伝統芸能発表会は、市内各地で活動する郷土芸能保存団体等の子どもたちによる発表を通じて、歴史・伝統・文化への関心や理解を深め、豊かな人間性を育むことを目的として開催しています。



▲阿那賀郷土芸能保存会子ども教室

今年、第8回目を迎え、「和太鼓演奏」「踊り」「だんじり唄」など8団体約160人が出演。全身で表現する子どもたちのすばらしい演技に、観客から惜しめない拍手が寄せられました。

また、舞台運営は各団体指導者から有志を募って行なわれており、地域の「だから」を育て次の世代に継承していくことの大切さを感じられる発表会となりました。

■生涯学習文化振興課 ☎37-3020



▲市村小唄保存会

▲だんじり唄阿万っ子クラブ

まちの動き

- 人口 51,159人(前月比-38人)
(男) 24,665人(前月比-29人)
(女) 26,494人(前月比-9人)
- 世帯数 18,655世帯(前月比-9世帯)
※平成24年2月1日現在

結婚 いつまでもお幸せに

夫氏名(地区)	妻氏名(地区)	届出日
木下 智章(湊)	戎 美香(淡路市)	1月17日
寺澤 昇(愛知県)	坂本 えみ(湊)	1月17日
木下 孝幸(灘)	福原あきこ(松帆)	1月23日
山本 純司(倭文)	杉田 麻奈(阿那賀)	1月23日
櫻木 千也(志知)	菅 美雪(洲本市)	1月27日
土居 達也(賀集)	坂田美登里(福良)	2月1日
西田 孝則(津井)	向 由巳子(洲本市)	2月2日
井本 卓身(広田)	重岡 宏奈(淡路市)	2月3日
新崎 拓也(湊)	藤堂 薫(洲本市)	2月3日
筒井 健司(福良)	新崎 都(津井)	2月4日
大川 純平(広田)	大山 志乃(広田)	2月5日
柳 亮佑(福良)	藪田 育苗(神戸市)	2月7日
杭田 崇志(広田)	大谷 麻実(淡路市)	2月11日
中家 和博(神代)	先田 充希(洲本市)	2月11日
武田 直樹(榎列)	宗田 秀美(福良)	2月12日
鎌田 智之(洲本市)	森本 糧子(阿万)	2月14日
桐原 将輝(福良)	浅井つぐみ(洲本市)	2月14日
古東 和也(倭文)	伏見 梓(洲本市)	2月14日
谷上 順一(神代)	高橋 仁巳(神代)	2月14日
土井 惇司(榎列)	藤岡 麻美(広田)	2月14日
福田 一樹(志知)	阿部 和沙(志知)	2月14日
藤原 敬太(阿万)	片山 万智(賀集)	2月14日
前田 憲司(湊)	前川 直美(榎列)	2月14日

死亡 お悔やみ申し上げます

氏名	年齢	地区	死亡日
西角ハツ工	84	市	1月16日
中村ふみゑ	90	神代	1月16日
島田 早苗	73	神代	1月16日
興津 昌英	84	津井	1月16日
南 ま可	96	福良	1月17日
浪花 義秀	85	神代	1月18日
小林 玲	77	松帆	1月19日
窪田 隆英	81	八木	1月19日
谷池小夜子	78	津井	1月22日
菅 こゆき	92	阿那賀	1月23日
板野 光博	73	松帆	1月23日
山西 茂	83	榎列	1月26日
福田 博	78	八木	1月27日
村野 茂	78	賀集	1月28日
林 千代子	91	灘	1月28日
亀井はぎ子	90	松帆	1月30日
木下 貞雄	93	市	1月31日
川崎 祐弘	73	阿那賀	1月31日
仲野三代子	96	榎列	2月1日
荒井 良米	86	志知	2月1日
田端百合子	84	潮美台	2月1日
武田 桂	71	北阿万	2月1日
賀集 正行	91	神代	2月3日
神田 泰治	83	倭文	2月3日
山谷 吉一	86	倭文	2月4日
新納 照美	62	市	2月4日
沼田 小春	94	北阿万	2月5日
久保田こなつ	96	志知	2月5日
兒嶋つや子	95	松帆	2月5日
堤 まさの	100	倭文	2月6日
谷池いさの	100	津井	2月6日
村上やゑこ	96	志知	2月8日
宮本 忠行	80	八木	2月9日
橋本ともゑ	94	倭文	2月10日
原 たけを	97	津井	2月10日
福原 正真	84	津井	2月11日
里村 光男	80	福良	2月12日
前田 志博	94	市	2月12日
谷口きみゑ	82	福良	2月13日
島田 勇	77	松帆	2月13日
來馬 清	89	北阿万	2月14日
松崎うき子	96	賀集	2月14日
位高 茂	85	神代	2月15日
小西 輝男	81	賀集	2月15日

出生 はじめまして、すこやかに

赤ちゃん	性別	保護者	地区	出生日
神邊 美咲	女	誠	西宮市	1月5日
山本 彩瑛	女	伸也	広田	1月8日
小丸 紗雪	女	侑右	広田	1月9日
田中 奏大	男	逸馬	大阪府	1月9日
米持 奏大	男	直樹	洲本市	1月11日
繁田 陽斗	男	善裕	賀集	1月12日
武田 望空	女	岳志	湊	1月12日
濟藤 蒼太	男	誠	榎列	1月13日
漁 心音	女	卓泰	志知	1月14日
高見 真暖	女	真一郎	福良	1月16日
仲村 愛弥	男	由弥	姫路市	1月18日
原田 泰我	男	脩平	北阿万	1月18日
榎本 陽斗	男	安良	神代	1月19日
石田 彩緒	女	健一郎	湊	1月20日
吉田 望乃	女	慎太郎	阿万	1月22日
長手 航平	男	秀人	松帆	1月24日
桐原 佑典	男	和宏	福良	1月25日
古川 隼斗	男	勝哉	榎列	1月25日
古川 ひなた	女	勝哉	榎列	1月25日
古川 真成	男	勝哉	榎列	1月25日
原田 祐成	男	勇	阿万	1月27日
松本 祐三	男	弘康	賀集	1月29日
奥濱 詩子	女	真志	宝塚市	1月29日
杉田 直優	男	公輔	阿万	1月30日
川西 太郎	男	佑介	倭文	2月1日
呉坪 果歩	女	隆志	榎列	2月1日
眞野 菜々	女	優	北阿万	2月1日
岡本 武人	男	大和	市	2月2日
森浦 菜貴	女	勇人	神代	2月2日
矢野 智貴	男	達司	広田	2月2日
宮崎 瑠愛	女	彰	八木	2月3日
大村 衣陸	女	翼	八木	2月4日
関口 悠希	男	浩之	神戸市	2月5日
前川 直己	男	剛己	神代	2月5日
奥原 永都	男	健太	松帆	2月9日
吉田 旺世	男	幸司	神代	2月9日

平成24年2月15日までの申出分(敬称略)
※この欄への掲載を希望する人は、届け出のときに窓口へお申し出ください



阿那賀診療所 ☎39-0668
(月・水・木曜日) 9:00~12:00
14:00~17:00 (火・金曜日) 9:00~12:00
16:00~17:00

伊加利診療所 ☎39-0886
(火・金曜日) 14:00~15:30

灘診療所 ☎56-0655
(月・金曜日) 9:00~12:00
14:00~17:15 (火・木曜日) 9:00~12:00
午後=往診・検査

沼島診療所 ☎57-0030
(月~金曜日) 9:00~12:00
14:00~17:15

まちかどピックス

地域の催しや明るい話題などが
「な」になりました、気軽に広報係
までご連絡ください。
☎43・5003(情報課)



変わらぬ想い、瓦に刻む



▲「瓦め愛」や「瓦め温もり」など絆を深める言葉が描かれていました

慶野松原の散策道「プロポーズ街道」に飾られているプロポーズ瓦のコンテストが、2月13日に行われました。このコンテストは平成9年から毎年行われており、今年で15回目。特産の瓦をPRす

プロポーズ瓦コンテスト審査会

のため淡路島観光協会が企画しました。夕日が美しいこの地を訪れたカップルや家族連れの記念として、人気を集めています。今回は昨年制作された44点の中から応募のあった21点が審査されました。審査は観光協会役員7人で、入賞した3点に賞品として、淡路島の特産物が贈られました。同協会の飛田俊紀副会長は「どの作品を見てもほほえましいものばかり。カップルで作るだけでなく南



▲愛の言葉や似顔絵などが刻まれた瓦を審査する同協会役員

あわじのファンになって、家族が増えた時などの節目にも来てほしい」と話しました。制作は、慶野松原荘フロントで受付しています。1枚2100円。

淡路人形座が42年ぶりの演目を復活公演



▲段の一場面。遠眼鏡で戦場を見守る深雪姫

淡路人形座が42年ぶりに復活させた「賤ヶ嶽七本槍 清光尼庵室の段」の公演が2月18日、三原公民館で行われました。淡路だけに伝わる独自の演目で昭和45年以前の公演です。当時の写真や音源、パンフレットなど、わずかな資料を手掛かりに復活させました。当日は、大阪市立大学の

賤ヶ嶽七本槍 清光尼庵室の段

淡路人形座が42年ぶりに復活させた「賤ヶ嶽七本槍 清光尼庵室の段」の公演が2月18日、三原公民館で行われました。淡路だけに伝わる独自の演目で昭和45年以前の公演です。当時の写真や音源、パンフレットなど、わずかな資料を手掛かりに復活させました。当日は、大阪市立大学の

久堀裕朗准教授による復活経緯や演目解説の後、約90分の公演が披露され観客を魅了しました。この夏には、淡路人形浄瑠璃の魅力をさらに発信していくため、福良港に新会館もオープンすることから、淡路人形座では「復活公演の成功は大きな励み。今後ますます演目の充実に取り組み、地元の方々にも楽しんでいただきたい」と話しています。

子どもたちが東日本へ義援金を送る

ボーイスカウト三原第4団とわんぱく塾が2月11日、東日本震災で被災した人を支援するため、社会福祉協議会へ義援金を寄託しました。同団体は昨年12月に、西淡まちづくり協議会とショッピングセンターシーパで淡路牛や淡路島たまねぎを使ったカレー100食を販売。売上金

ボーイスカウトとわんぱく塾

の一部3万1851円を寄託しました。同団体のメンバーで宮城県南三陸町を訪れたこともある久田直樹くん(松帆)は、「頑張っている人たちのために、何かしなければならぬと感じた。少しでも早く復興することに役立ってくれば」と話していました。



▲社会福祉協議会谷口会長に義援金を手渡すメンバー

いぶし瓦の銀さんと豆まき



▲いぶし瓦の銀さんと豆まきをする園児たち

市内の保育所(園)、幼稚園で2月1〜3日豆まきが行われ、商工会青年部がマスコットキャラクターとして製

商工会青年部

作したいぶし瓦の銀さんが参加しました。同会青年部が節分を機に、いぶし瓦の銀さんと触れ合ってもらおうと企画しました。3日には北阿万保育所で、青年部による紙芝居「いい銀さんとわるい銀さん」が披露されました。その後、銀さんが黒いマントをつけて登場。園児たちは威勢よく「鬼は外」とかけ声をあげ、銀さんに豆を投げました。



▲園児たちは銀さんの面に思い思いの色を塗り、紙で豆を作りました

子どもたちは「銀さんが来るのを楽しみにしていた。家に帰っても豆まきをした」と笑顔で話していました。同会青年部の浜口健一さん(松帆)は「イベントを通して銀さんに慣れ親しんでもらえたらうれしい」と話していました。

家族で楽しく、心躍る体験を

市内各地で、1月14〜29日までの土曜日と日曜日に「南あわじ市のおいしい体験」が行われました。市内のみならず市外、島外からも参加者が集まりました。

参加者たちはまず、うずの丘においてブルーベリージャムを作りしました。丘の上のみどり園で収穫されたブルーベリーを使ったジャムは大変好評でした。

その後、淡路島牧場に移動し乳搾り体験を行いました。牛に初めて触れる参加者も多



▲牛の乳しぼりを行う参加者

南あわじ市のおいしい体験



▲灰汁を取りながらブルーベリーを煮詰めています

く、恐る恐ると、しかし楽しく、そうに乳搾りをしていました。最後にイングリッシュの丘でパン作りを行いました。参加者たちは色々な形のパンを作り、それにブルーベリージャムを塗って食べました。原田裕美さん(淡路市)は「子どもと一緒に様々な体験ができて楽しかった」と話しました。



▲参加者たちは思い思いのパンを作りました

おめでとう

兵庫県表彰

こころ豊かな美しい兵庫の実現に貢献している個人・団体に贈られました。

◆自治賞

池田千代子さん(湊)

◆こころのとり賞

市川 弘子さん(神代)
井上 敏子さん(阿万)

入口 清弘さん(市)
榎本小代子さん(市)

銭尾 京子さん(広田)

仁里 久男さん(志知)

船本恵美子さん(志知)

◆くすのき賞

庄田グループ(俊文)

◆みどりの賞

家田 廣さん(広田)

石田 孝雄さん(潮美台)

濟藤 静子さん(津井)

原口 洋さん(北阿万)

宮地 弘さん(八木)

兵庫県スポーツ優秀選手賞

山口さん、村上さん、和島さんの3人は、兵庫県スポーツ優秀選手賞を受賞しました。

兵庫県体育協会表彰

不動さんは平成13年から体育協会会長に就任し、合併後も同協会会長として貢献されています。

◆体育功労賞

不動 修さん(松帆)

ひょうご子育て応援賞知事表彰

絵本の読み聞かせや一時預かりなど多様な子育て支援活動を展開したことが称えられ受賞しました。ピッピー(子育てファミリーサポートくらぶ)

都道府県対抗女子駅伝に出場しました

高田さんは1月15日、京都で行われた都道府県対抗女子駅伝に出場しました。高田 未生菜さん(三原中)



▲兵庫県代表として出場。4位でゴールすることに貢献しました

国生みフォーラムin淡路島

うず潮の世界遺産登録を目指して、前ユネスコ事務局長の基調講演及びパネルディスカッション等を行います。

日時 3月20日(火・祝) 13:30~16:40

場所 南淡公民館

参加費 無料

問 商工観光課 ☎37-3012



あわじ島「食と文化の祭典」

日時 3月25日(日) 9:30~15:00

場所 シーパ店内及び駐車場

- 内容
- ①軽トラ市(30台出店)
 - ②焼きそば甲子園(25店舗)
 - ③あわじ島スイーツ大集合
 - ④伝統文化発表会
 - ⑤ウィークエンドレストラン

問 農林振興課 ☎43-5025



人権啓発映画会

日時 3月10日(土)

9:45~16:00

場所 西淡公民館

内容 フラダンスと映画
「がんばっぺフラガール」上映他

問 人権教育課 ☎37-3014



CATV電話が洲本市とつながります

3月15日(木)から南あわじ市と洲本市のCATV(ケーブル)電話で相互に通話ができるようになります。

電話番号は一部を除きNTT等の固定電話と同じ番号です。市外局番をつけずに6桁でおかけください。

なお、4月2日までは調整期間とさせていただきますので、一時的にサービスが停止することがあります。あらかじめご了承ください。

問 ケーブルネットワーク淡路 ☎43-2345

あ はちとあわじ

郡史の拾い読み 知っておきたい...

地名の由来

その33 (最終回)



淡路の国名について最も古い資料は、平成四年に藤原京跡から出土した木簡で、「粟道」と書かれている。藤原京は、持統八年(六九四)から和銅三年(七一〇)までの都であった。和銅五年(七二二)に成立した『古事記』の最古の伝本は、いわゆる真福寺本である。この本は、応安四年(三三七)から五年にわたって書かれたものである。それには、「淡道之穂之俵別嶋」、「淡道之屯家」など七例がある。養老四年(七二〇)に編纂された『日本書紀』には「淡路」、「阿波旋辞摩(あはでしま、あはぢしま)と書かれ、淡路が最も多く十六例ある。『万葉集』には、「淡路」、「粟路」と記され、『続日本書紀』と『風土記』逸文には「淡路」と記されている。平安初期に編纂された『旧事本紀』では「淡道国造」と書き、阿波の場合「粟国造」と記している。

近年、藤原京跡出土木簡には、粟道の表記が見られた。これが最古の表記で、粟道→粟路、淡道→淡路として「淡路」に落ちついたのである。平安前期に書かれた『琴歌譜』には「安波知」と書かれている。淡路の訓は、「あはち」であったので、戦前の淡路の仮名書きは、「あはぢ」で、明治期に創刊された『淡路新聞』の後身は「あはぢ新聞」という名称であった。仮名遣いには、歴史的仮名遣いと表音式仮名遣いがあるが、昭和二十二年、国語表記について、日本政府は、内閣告示で、表音式仮名遣いを採用し、現代仮名遣いを告示した。(昭和六十一年改定)。そのため、昭和二十二年以降は「あわじ」と書くようになった。

※今月号で、「地名の由来」を終了させていただきます。引き続き『続三原郡史』のご購読よろしくお願ひ申し上げます

限定版! 『三原郡史』の続編!

問 編集事務局
市長公室 ☎43・5002

URL: <http://www.city.minamiawaji.hyogo.jp/>
E-mail: kouhou@city.minamiawaji.hyogo.jp

※各説 地名の改変 三原郡の大字と冠称の由来から抜粋

広報南あわじ 2012.3.1 No.86 編集発行: 南あわじ市総務部情報課 / 〒656-0472 兵庫県南あわじ市市善光寺18番地27 TEL(0799)43-5003 FAX(0799)43-5103